



スポーツ庁の「Sport in Life プロジェクト」に参画！ この秋、健康増進と運動機会の創出に向けた取り組みを開始します

株式会社マツキヨココカラ＆カンパニー

2021年10月15日

全国にドラッグストア・調剤薬局を展開する、株式会社マツキヨココカラ＆カンパニー（本社：東京都文京区、代表取締役社長：松本清雄）は、5つのマテリアリティ（重要課題）のひとつに「お客様の美と健康を考える」を設定しており、“美と健康”を通じてお客様のライフステージに応じた価値の提供を目指し、未病や治療から、健康増進に向けたご提案、セルフメディケーションの推進など、様々な取り組みを行っています。当社グループは、スポーツ庁による、一人でも多くの方がスポーツに親しむ社会の実現を目指す「Sport in Lifeプロジェクト」に参画し、10月より、生活習慣病の予防や健康維持・増進のための日常的な運動機会創出の取り組みを開始いたします。

日常的な運動機会創出の取り組み① 毎日歩こう!! 運動不足解消イベント「マツキヨココカラウォーク」

全国のお客様が一齐に参加できる、無料・オンラインのウォーキングイベントを開催します。参加方法は、アプリをインストールして「マツキヨココカラウォーク」イベントに参加するだけ。「歩く」ことでアプリキャラクターが成長したり、抽選に応募できたり、ランキングで家族や友達と競い合ったり、楽しい仕掛けが満載です。楽しく歩き続けられるよう、イベント特典として、人気ウォーキング講師による正しいウォーキング教室や、達成歩数ごとの「健康力アップ商品」の抽選なども実施します。



実施期間：2021 年 11 月 11 日(木)～12 月 12 日(日)
 応募期間：2021 年 10 月 10 日(日)～12 月 12 日(日)
 開催地：全国（オンライン）
 参加費：無料

キャンペーン公式サイト 参加はこちらから：

（マツモトキヨシお客様サイト）https://cp.matsukiyo.co.jp/sp/matsukiyococokarawalk_211012/

（ココカラファインお客様サイト）<https://www.cocokarafine.co.jp/other/campaign/202111mkcfwalk.html>

日常的な運動機会創出の取り組み②「神奈川 ME-BYO リビングラボ」実証実験を実施

「Sport in Life プロジェクト」の実証実験として、「神奈川 ME-BYO リビングラボ」による、健康に関する意識・行動変容を検証する実験を実施します。コロナ禍を機にライフスタイルが変化しているビジネスパーソンを対象に、対面指導と物販に優れたドラッグストアの機能を活用したウォーキングステーションの社会実装に向け、歩き方処方への伝え方やサポート環境の違いによるウォーキング参加への動機付け及び習慣化への差異を評価検証します。

<実証実験概要>

1. 事業実施期間：承認日～令和 4 年 2 月まで（約 4 か月間）
2. 内容：ココカラファイン保土ヶ谷店にてチラシ、web を介して「保土ヶ谷ウォーク」のキャンペーンを開催し、参加者を募ります。参加者は、保土ヶ谷店もしくは web 動画のいずれかの方法で正しい歩き方（ケア・ウォーキング）を習得し、募集で選択したウォーキングステーションのサービスを受けるリアルタッチ群と、これらのサービスを受けずに参加するバーチャルタッチ群に分かれ、自分で設定した目標に向けてウォーキングにチャレンジします。35 日間のウォーキングを基準とします。
3. 実証試験フィールド：ココカラファイン保土ヶ谷店
4. 実証実験への参加者：ココカラファイン保土ヶ谷店のお客様、30 才以上 59 才以下の 60 名（予定）
5. 関係企業：神奈川県、一般社団法人 ケア・ウォーキング普及会、ファンメディケーション株式会社、一般財団法人 アールビーズスポーツ財団

※本事業はスポーツ庁の令和 3 年度「Sport in Life 推進プロジェクト（スポーツ実施を阻害する課題解決のための実証実験）」委託事業に採択されています。

※「Sport in Life プロジェクト」



スポーツ庁による、一人でも多くの方にスポーツを楽しんでいただき、スポーツを行うことが生活習慣の一部となるような社会を目指すプロジェクト。2020 年東京オリンピック・パラリンピック競技大会を新たなスタート地点として、自治体やスポーツ団体、そして経済団体、企業等がそれぞれ独自で進めるスポーツを推進する取り組みをさらに盛り上げていくことで、東京 2020 大会のレガシーとして、多くの方にスポーツを楽しんでいただける社会を目指します。

※神奈川 ME-BYO リビングラボ

神奈川県民が安心して未病改善に取り組むとともに、未病産業の持続的発展を促すため、県が市町村やＣＨＯ構想（健康経営）を実践する企業等と連携して、県民参加の実証フィールドを創出し、未病関連商品・サービスの検証・評価を行う仕組みです。

URL：<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/bs5/cnt/f536534/index.html>

本件を通して取り組む SDG s の目標

